FX Ledger BCX 管理者マニュアル

ベースケース（USD 単一帳簿）＋豪州税務・申告レイヤー｜バージョン 3.2｜2026年11月

対象：システム管理者

目次

0. コンセプト

0.1 利用者の役割

1. 管理者の役割と設置

1.1 設置（cPanel）

2. ユーザー管理

2.1 ユーザーと役割

3. 設定

3.1 会社・期間・レートの設定

4. マスタ

4.1 為替レート
4.2 税コード
4.3 勘定科目
4.4 当社銀行口座
4.5 取引先
4.6 取引先口座の承認
4.7 帳簿・通貨
4.8 資産クラス
4.9 JV コード対応表

5. 月次・四半期・年次の手順

5.1 月次
5.2 四半期・年次

6. 監査ログとセキュリティ

6.1 監査ログ

0. コンセプト

0.1 利用者の役割

利用者には4つの役割があり、1人が複数の役割を持つこともできます。自分が起票した仕訳を自分で承認することはできません。

- 起票者（Initiator）：仕訳・支払・資産・給与の下書きを作成し回付
- レビュアー（Reviewer）：内容を確認し、承認・差戻し・却下
- 承認者（Approver）：最終承認で転記。支払ファイルを出力
- システム管理者（Admin）：ユーザー・マスタ・設定・監査ログ

1. 管理者の役割と設置

1.1 設置（cPanel）

zip の中身を公開フォルダに置き、config.sample.php を config.php にコピーして DB 情報を入力します。method は必ず BC、app_name は FX Ledger BCX にします。install.php を開いて管理者を作成した後、install.php を削除します。

FX Ledger BC 3.0 から移行する場合は、upgrade_v31.php にトークンを設定してアップロードし、upgrade_v31.php?t=トークン を開きます。データのバックアップを取ってから列・テーブル・設定を追加し、スクリプトは自動で削除されます。

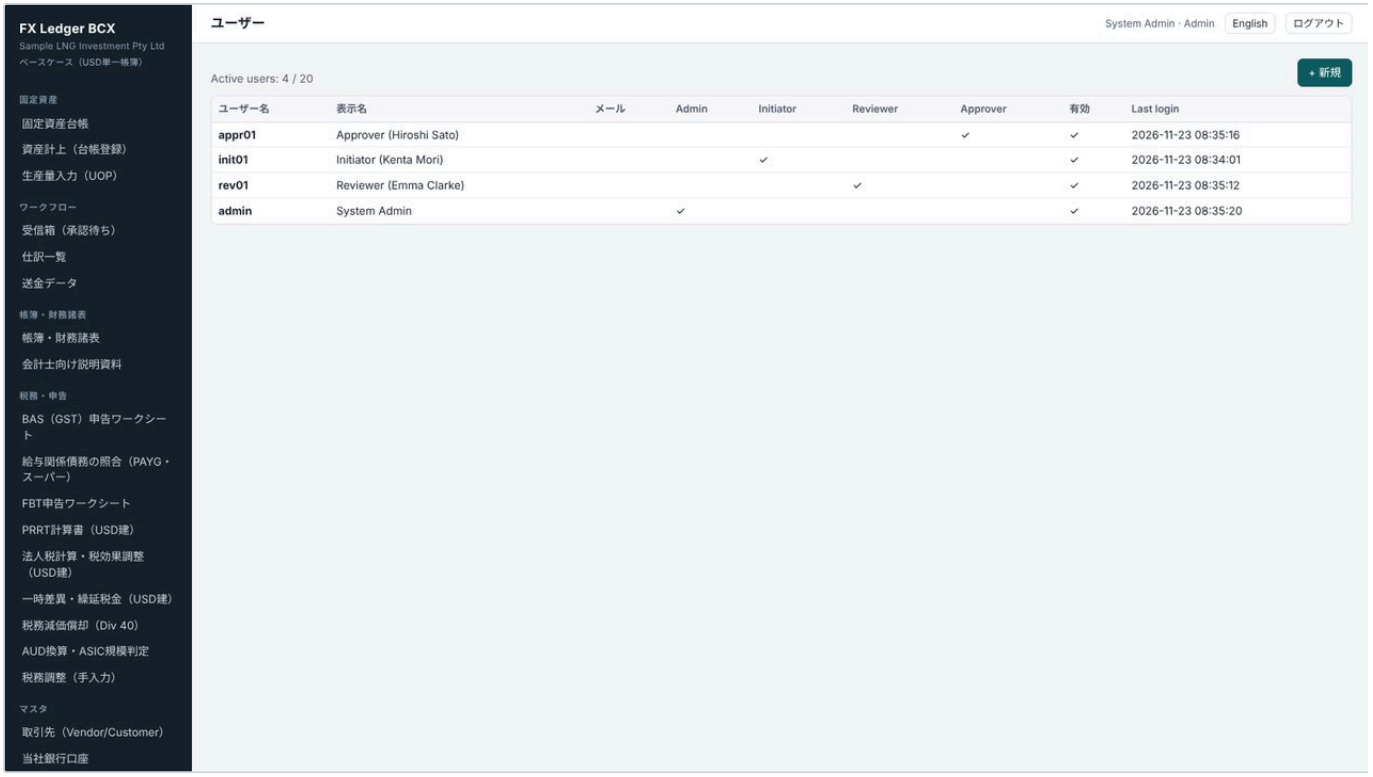
- 3.1 から 3.2 への移行も同じ upgrade_v31.php で行えます（税コード IMP・ADJ1A・ADJ1B を追加し、スキーマ版数を 32 にします）
- PHP 8.1 以上、MySQL 5.7 以上（または SQLite）、HTTPS
- config.php、lib、data は .htaccess で外部から読めないようにしています

2. ユーザー管理

2.1 ユーザーと役割

「ユーザー」でユーザーを追加し、役割（起票者・レビュアー・承認者・システム管理者）を設定します。同時に有効にできるユーザー数は config.php の max_users（既定20名）までです。

退職者は無効にします。仕訳の履歴は残ります。パスワードを忘れた利用者には、管理者が新しいパスワードを設定します。

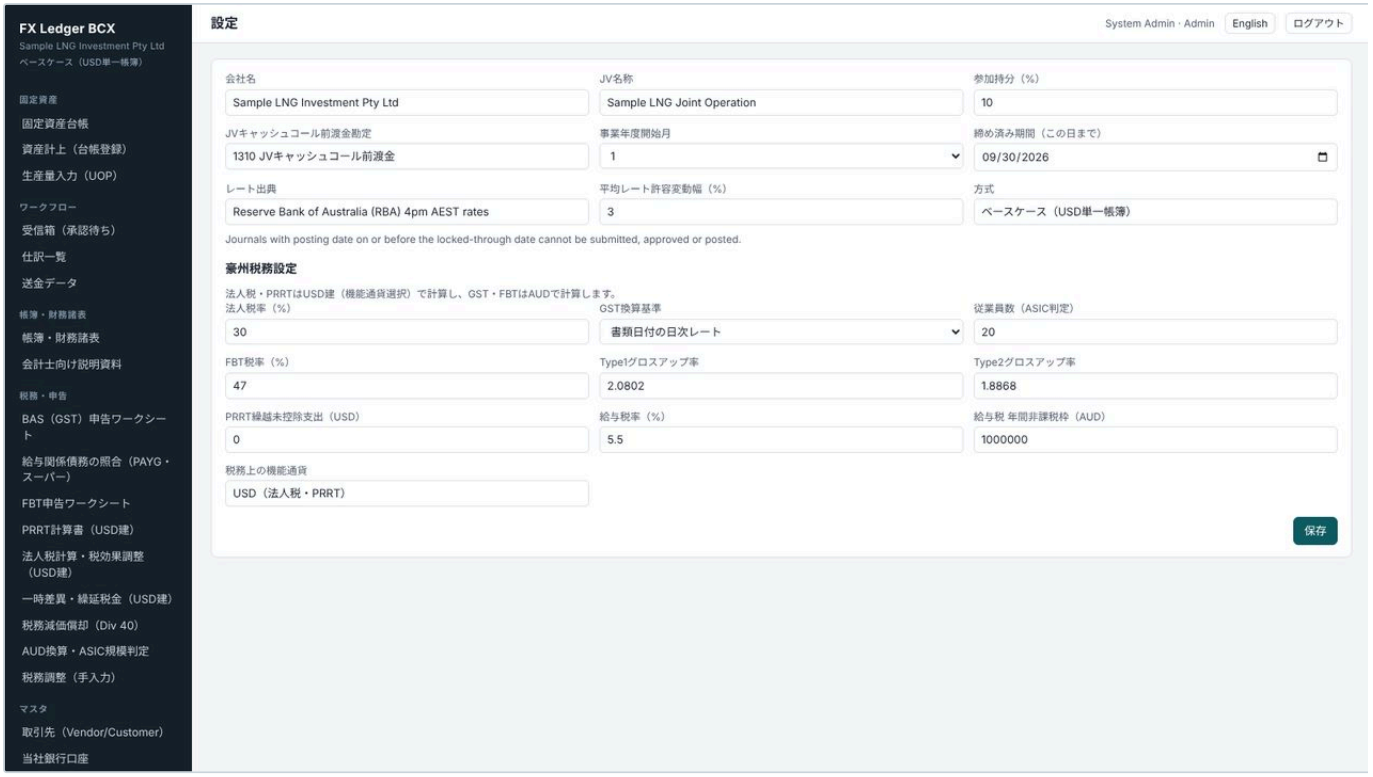


3. 設定

3.1 会社・期間・レートの設定

会社名、JV 名、参加持分、キャッシュコール前渡金勘定、事業年度開始月、締め日、レート出典、平均レート許容変動幅を設定します。締め日以前の仕訳は回付・承認・転記できなくなります。

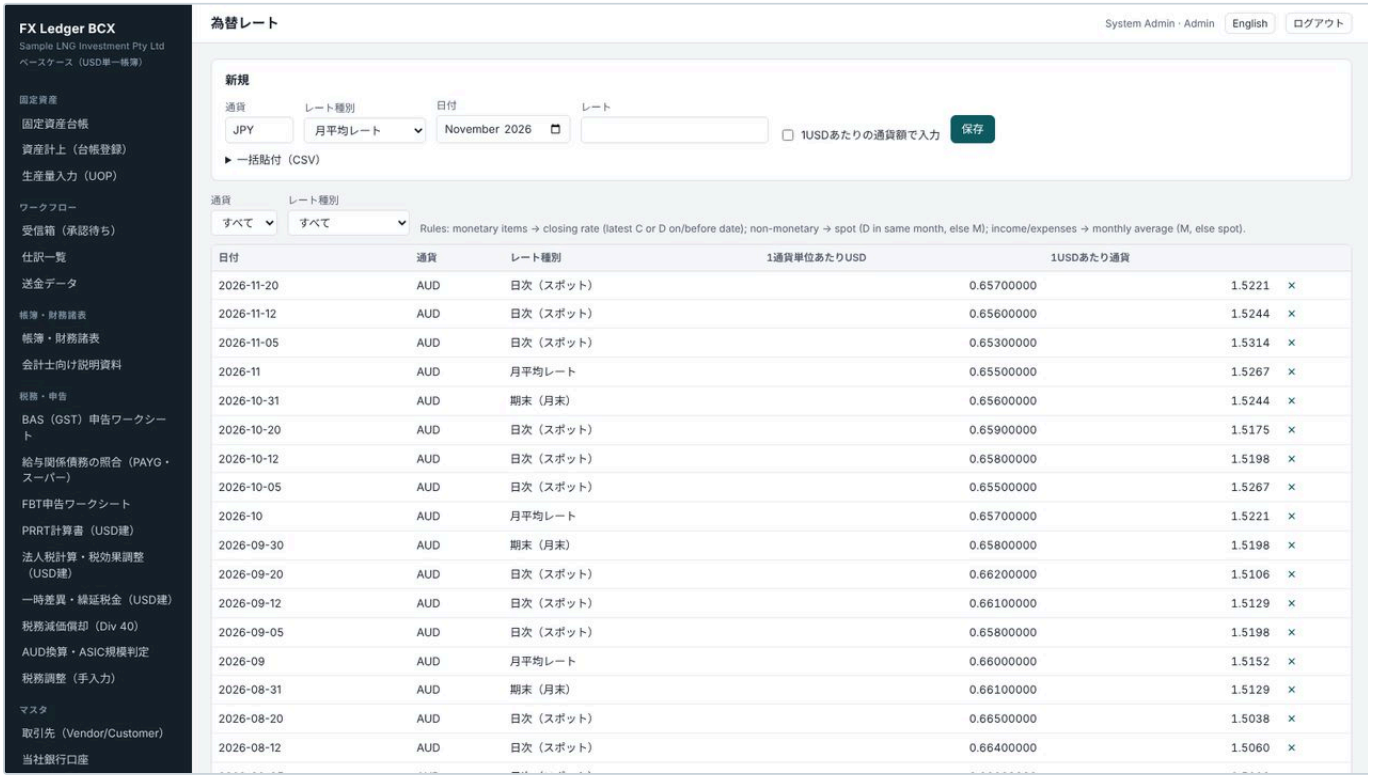
「豪州税務設定」では、法人税率、GST 換算基準（日次または月平均）、従業員数、FBT 税率とグロスアップ率、PRRT 繰越未控除支出、給与税率と年間非課税枠を設定します。税務上の機能通貨は USD に固定されています。



4. マスタ

4.1 為替レート

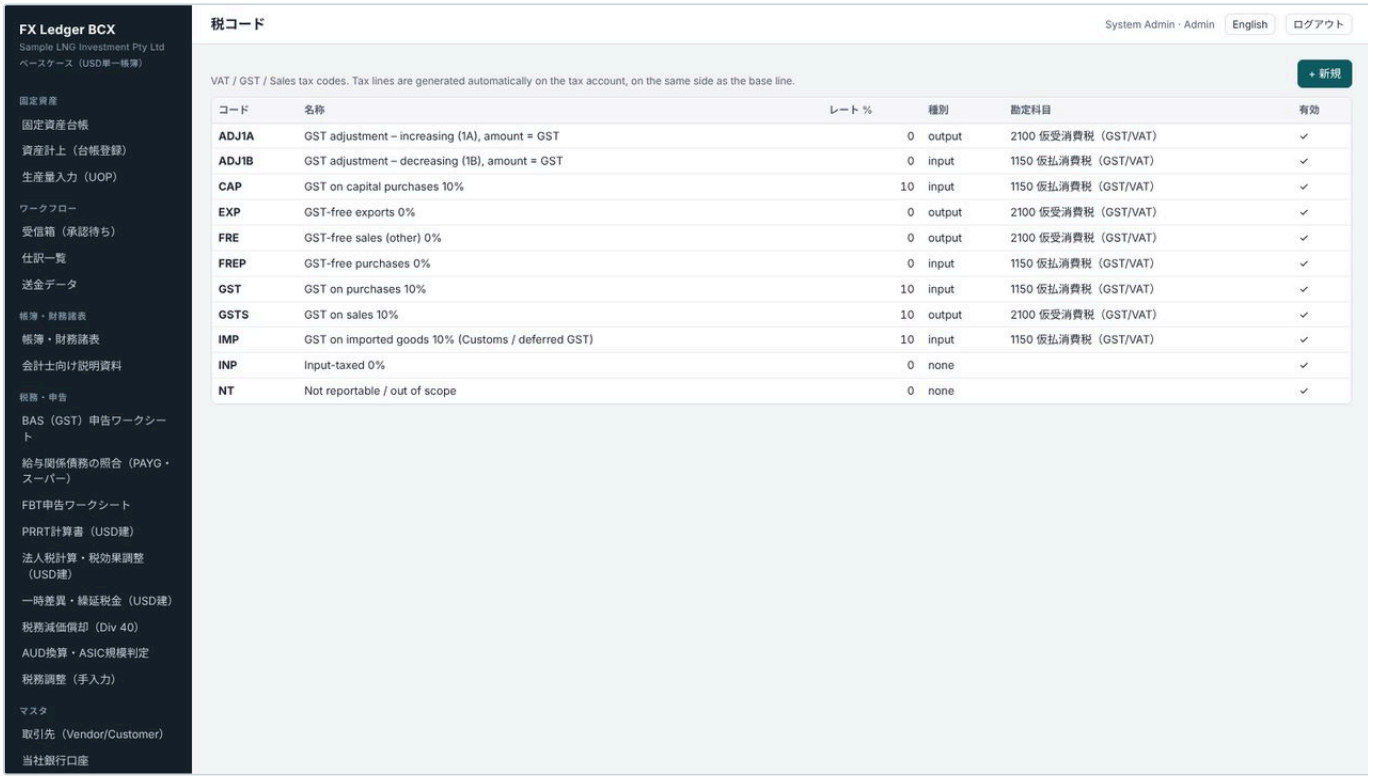
為替レートは「1 外貨あたりの USD」で登録します。種類は日次（D）、月平均（M）、月末（C）です。月平均は損益の換算と税務の年平均に、月末は外貨換算に使います。CSV で一括登録できます。



4.2 税コード

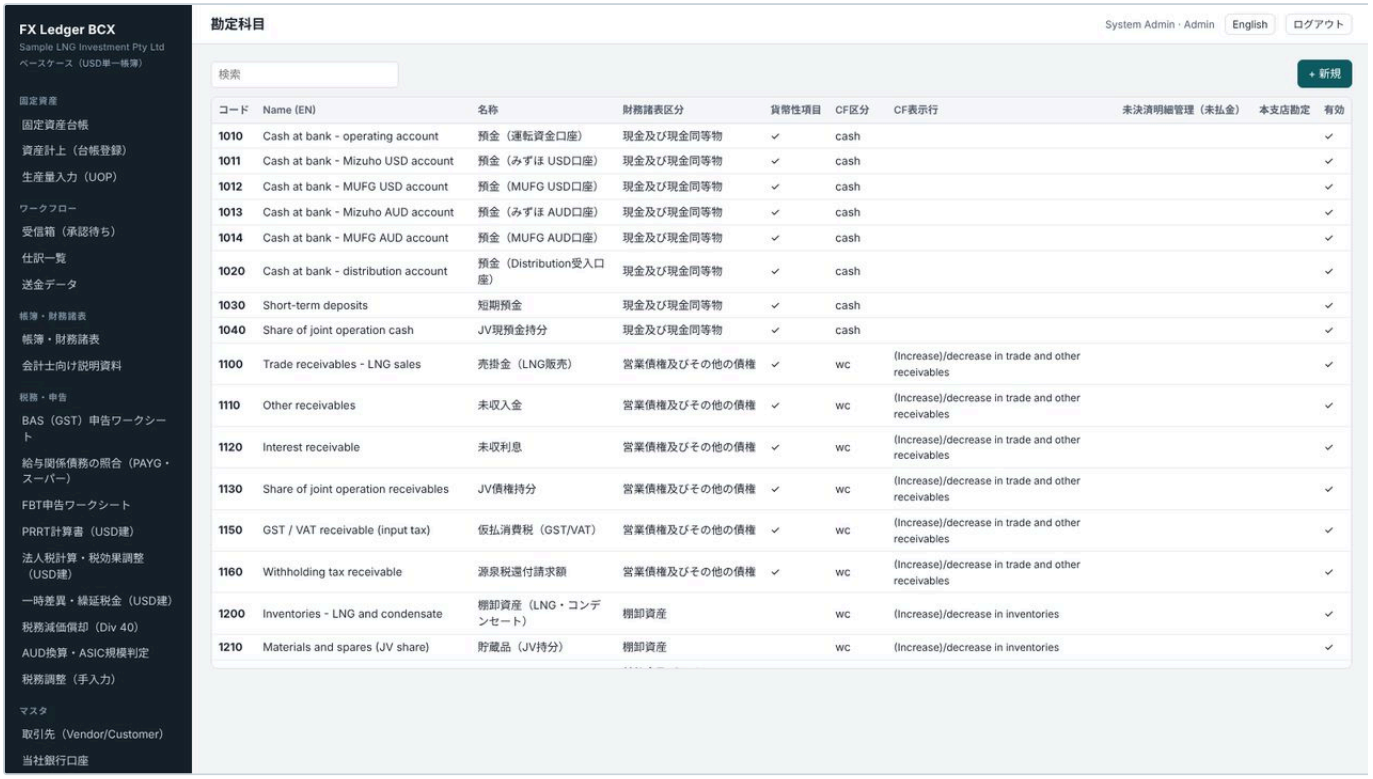
税コードには税率、区分（output 売上／input 仕入／none）、GST 勘定を設定します。BAS の G 欄は税コードで決まるため、コードを変更するときは顧問と確認してください。

- GST／CAP／GSTS／EXP／FRE／FREP／INP／NT（標準）
- IMP：輸入時の GST（3.2 で追加）
- ADJ1A／ADJ1B：GST の増額・減額調整（3.2 で追加）



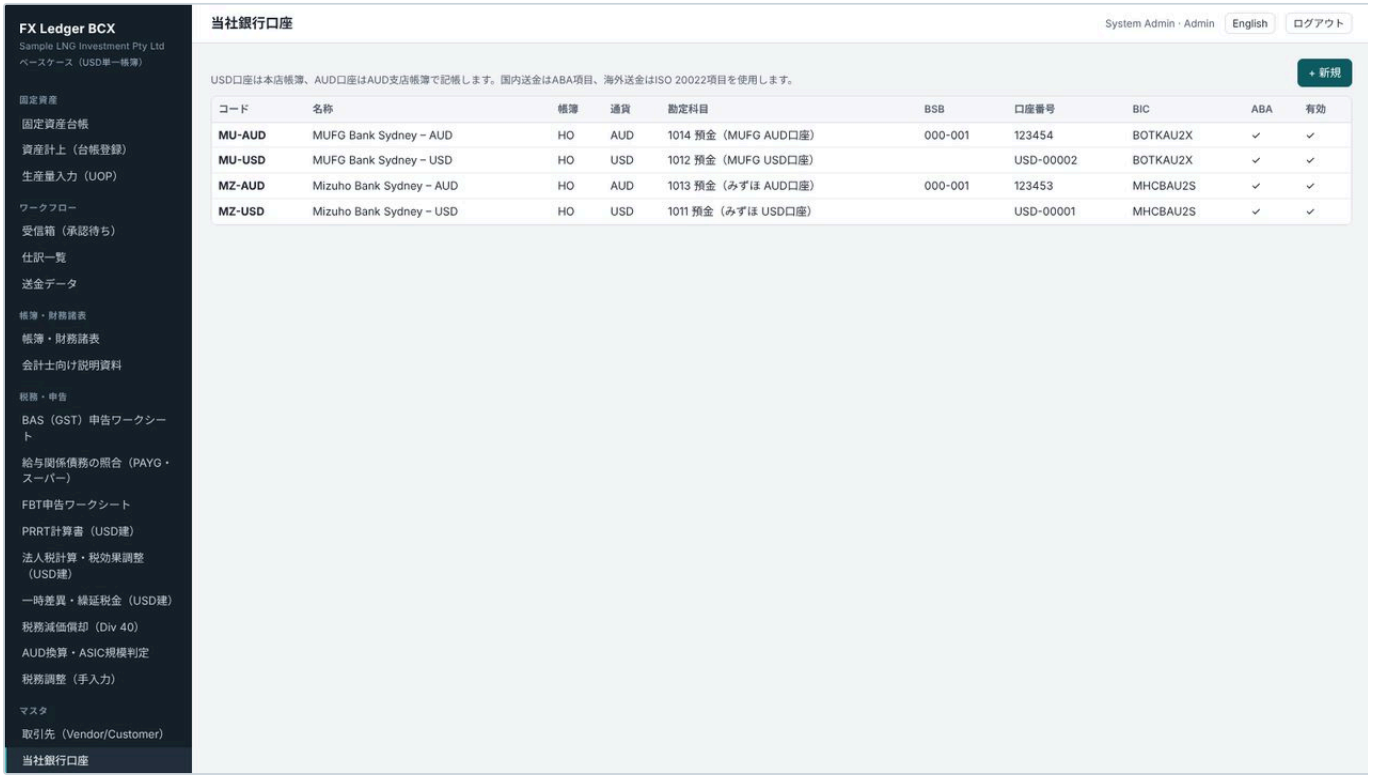
4.3 勘定科目

勘定科目には財務諸表の区分、貨幣性・非貨幣性、キャッシュ・フローの区分、未決済管理の有無を設定します。貨幣性の区分は月末換算の対象を決めるため重要です。



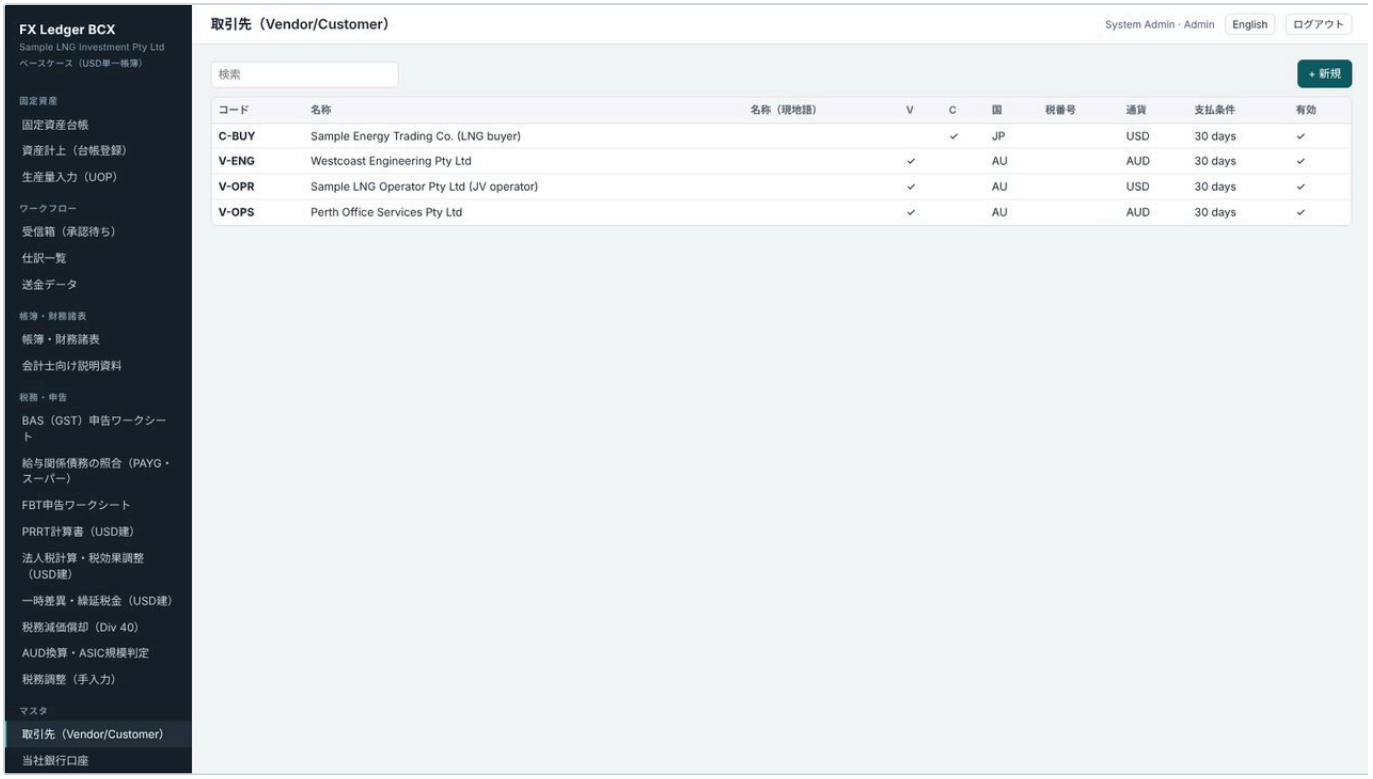
4.4 当社銀行口座

当社の銀行口座を、通貨、勘定科目、BSB・口座番号、送金データの設定とともに登録します。口座の勘定科目には、その口座の通貨の仕訳しか入力できません。



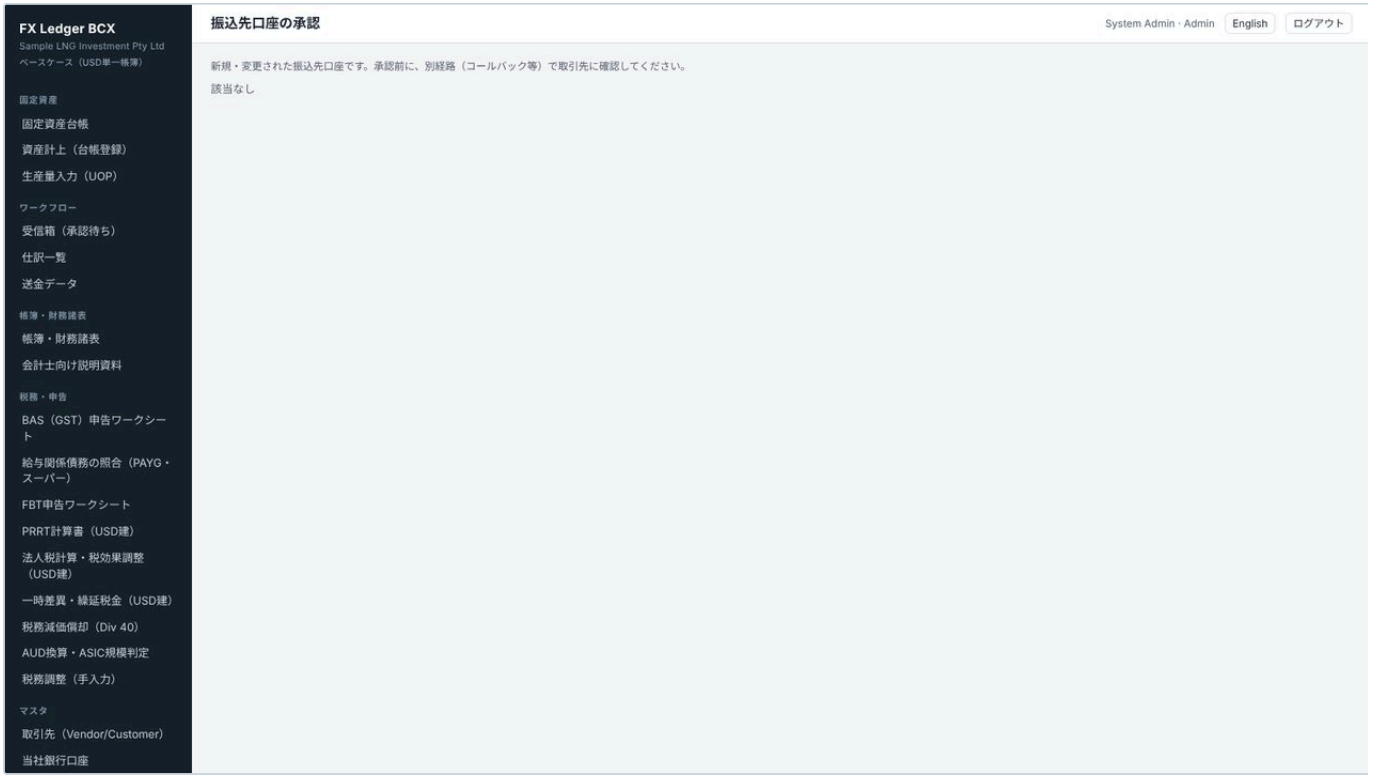
4.5 取引先

取引先（ベンダー・顧客）を登録します。取引先の銀行口座を追加・変更すると承認待ちになり、変更した人とは別の管理者が承認するまで支払に使えません。



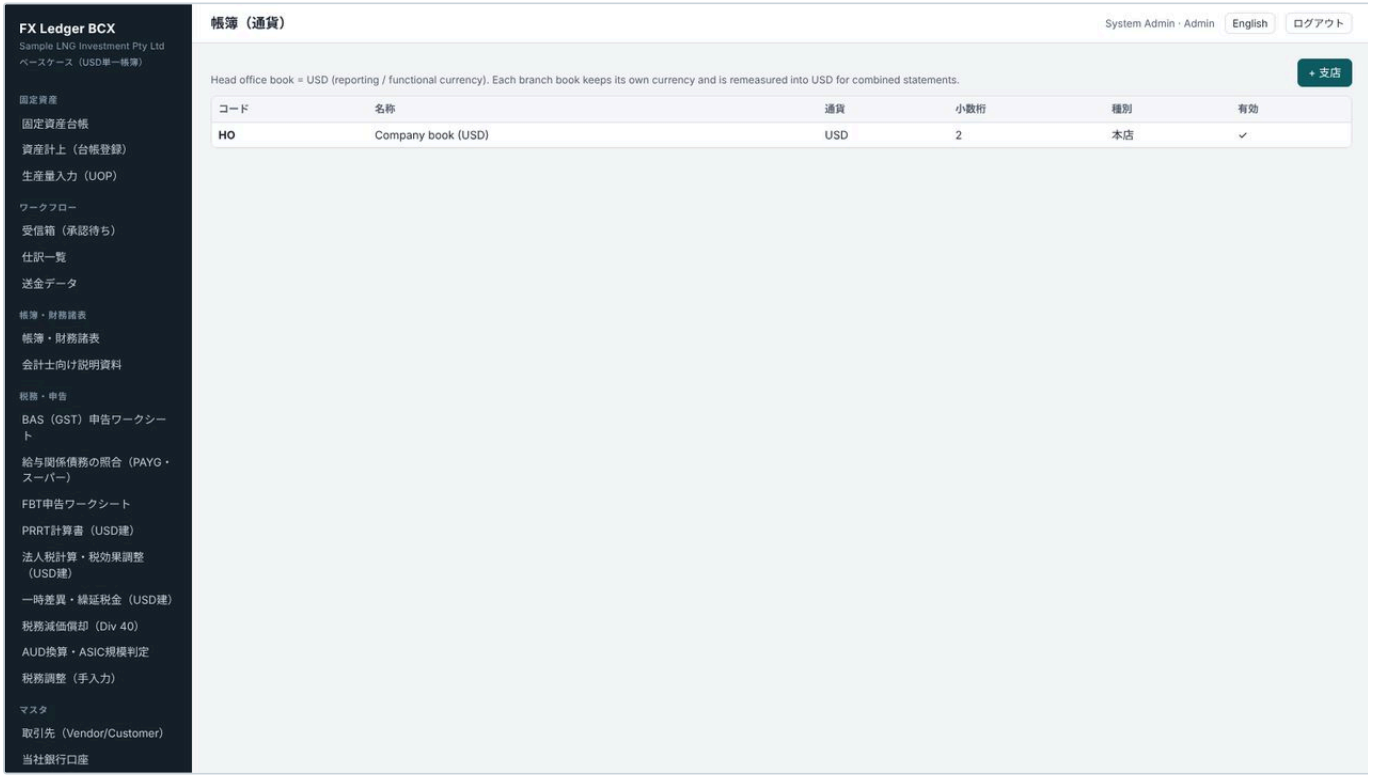
4.6 取引先口座の承認

「取引先口座の承認」で、変更内容を確認して承認します。なりすましによる送金先変更を防ぐため、取引先に電話などで確認してから承認してください。



4.7 帳簿・通貨

BCX の帳簿は USD（HO）の1本だけで、支店帳簿は追加できません。



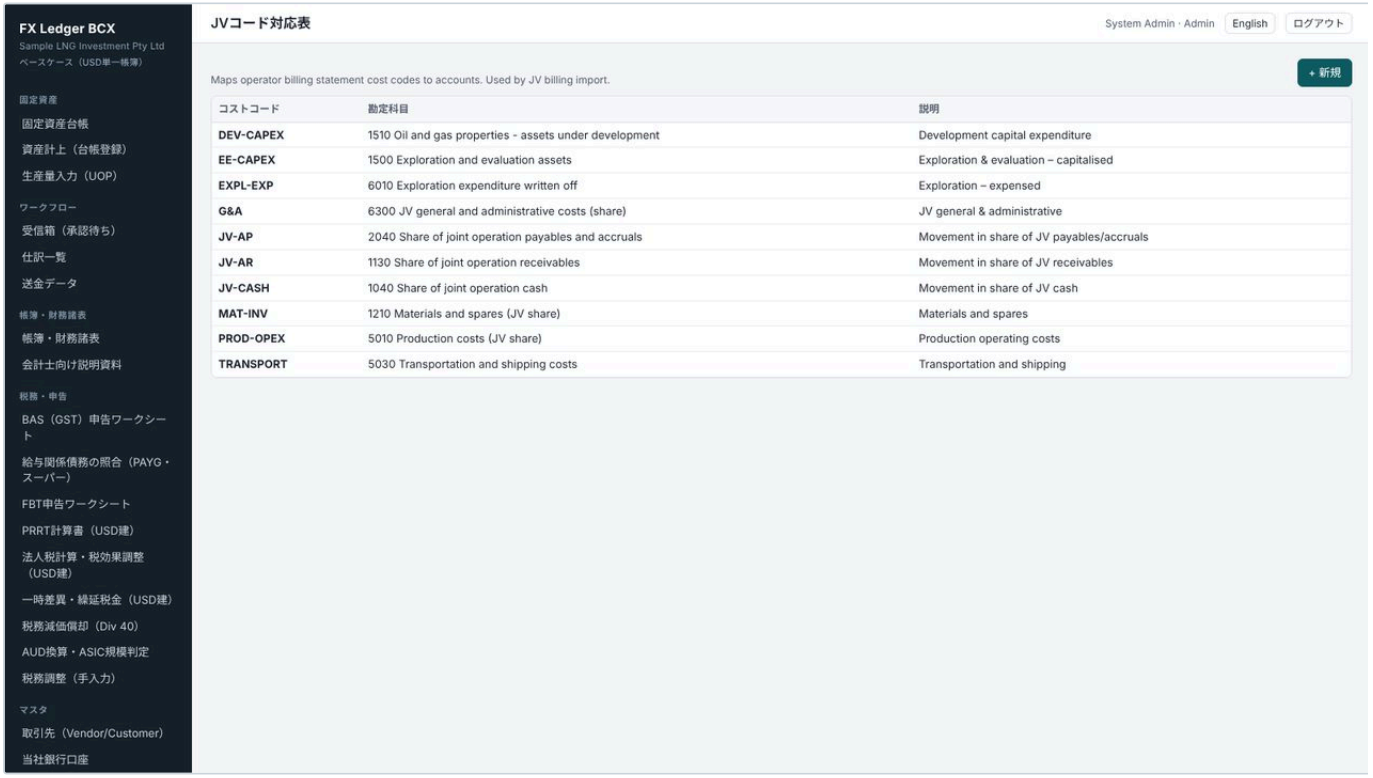
4.8 資産クラス

資産クラスごとに取得原価・償却累計額・償却費の勘定、既定の償却方法と耐用年数を設定します。



4.9 JV コード対応表

オペレーターの請求書のコストコードを勘定科目に対応させます。JV Billing 取込で使われます。



5. 月次・四半期・年次の手順

5.1 月次

毎月の締めは次の順に行います。最後に締め日を更新して、前月の仕訳を変更できないようにします。

- 月平均・月末レートの登録
- 給与仕訳の取込とスーパーの支払確認
- JV Billing の取込と PRRT 区分の付与
- 資産計上・生産量入力・減価償却実行
- 外貨換算（月末）
- 試算表と台帳照合の確認

5.2 四半期・年次

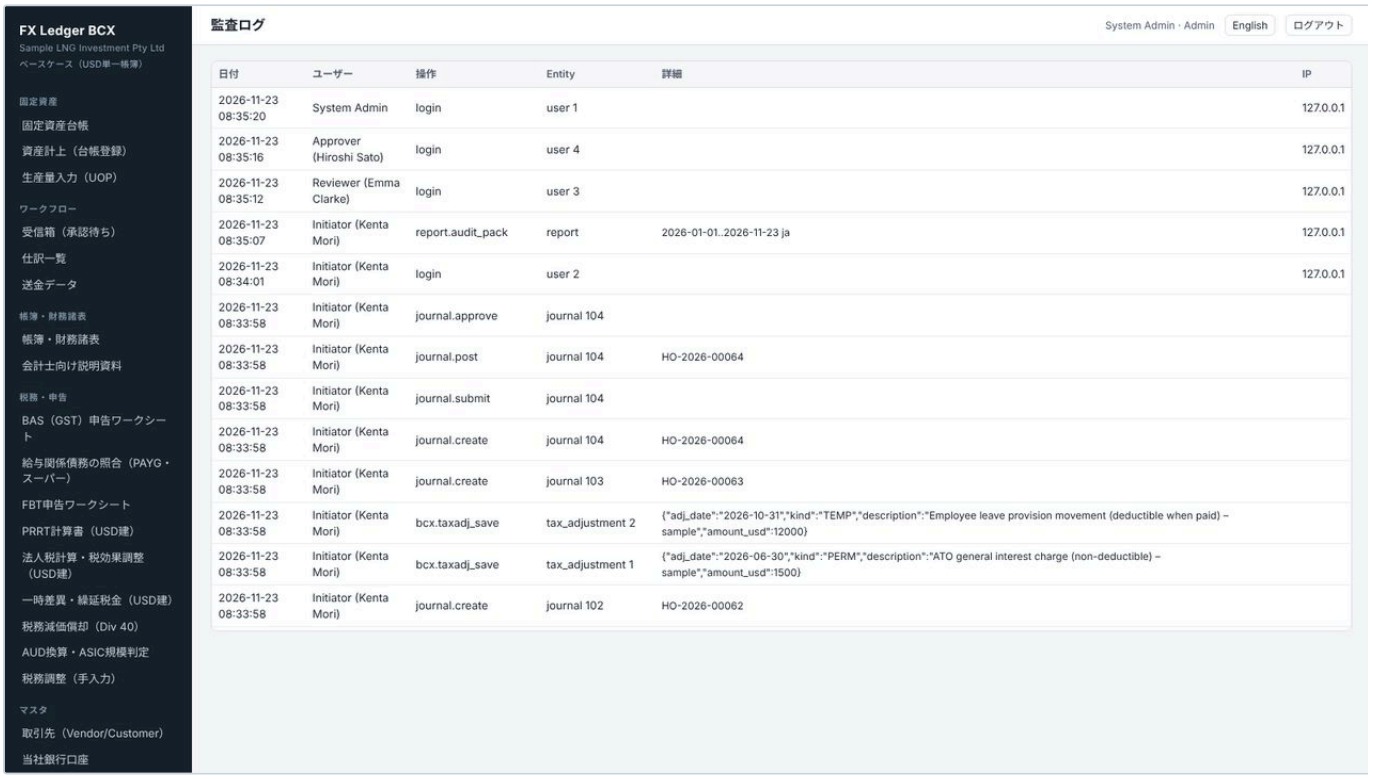
四半期ごとに BAS ワークシートを作成し、提出後に精算仕訳を記帳します。4月に FBT 年度の集計を行います。事業年度末には法人税計算・繰延税金・PRRT を作成し、税金仕訳の下書きを承認して転記します。ASIC 判定と会計士向け説明資料も作成します。

6. 監査ログとセキュリティ

6.1 監査ログ

ログイン、仕訳の作成・承認、マスタ・設定の変更、支払ファイルの出力は、すべて監査ログに記録されます。日付や利用者で検索できます。

データベースは定期的にバックアップしてください（cPanel のバックアップ、または SQLite ファイルのコピー）。



付録

試用環境

試用環境 https://ashikari.work/fxl3/bcx/ には、2026年1月〜10月のサンプルデータ（GST・給与・BAS精算・FBT・LNG売上・PRRT区分・固定資産・税務調整）が入っています。データは共用のため、機密情報は入力しないでください。

ユーザー名	パスワード	役割
admin	adminashikari	システム管理者
init01	Testinitiator1	起票者（Initiator）
rev01	Testreviewer1	レビュアー（Reviewer）
appr01	Testapprover1	承認者（Approver）

注意事項

税務・申告の各帳票は申告書作成のためのワークシートです。法定の評価方法、換算レートの根拠、繰越・分納・差額調整などは、申告前に税務顧問の確認を受けてください。